

「すべてのいのちを守るための月間」に当たって

いのちのすこやかさ

瀨本正之神父(イエズス会)に聞く

日本のカトリック教会は、毎年9月1日から10月4日までを「すべてのいのちを守るための月間」と定めている。この月間は、2019年に訪日した教皇フランシスコのメッセージへの日本の教会の応答でもある。すべてのいのちを守るためには何を大切にしたらいいのか。教皇フランシスコの回勅『ラウダート・シ』の翻訳者の一人であり、上智大学で環境倫理関連の科目を担当している瀨本正之神父(イエズス会)に聞いた。2回連載の前半は『ラウダート・シ』の中心的な考えである「インテグラル(総合的な)・エコロジー」について。

(上) インテグラル(総合的な)・エコロジーとは

「すべてのいのちを守る」と聞く、「生きどして生けるものいのちの営み」がすこやかでありますように」との「切なる望み」「切なる願い」が湧き出てきます。すべての人の心の底を貫いて静かに流れる水脈のごときこの「切なる思い」は、ともすれば狭くなりがちな私たちの関心を「いのちあるすべてのもの」「へと広げ、「創造主である神とともに生きる平和、創造されたすべてのものとともに生きる平和」を慕い求める心を保ち、支え、強めてくれます。

世界中のクリスマスチャンの間で「被造物の季節」と呼ばれるこの月間は、「被造物を大切に」する世界祈願日(9月1日、ただし日本では9月の第1主日)

から抜け出させてくれます。不均衡な資源配分や貧富の格差を助長する「経済」、弱い立場の人々を置き去りにする「社会」、使い捨てや切り捨てを当然視する「文化」、他者を一己の人間として思いやる心を軽んじる「人生観」、それらすべてによって「エコロジカルな取り組み」はその勢いをそがれ、その実りを台無しにされてきたという事実を目を開かせてくれます。「いのちのすこやかな営み」に立ち返り、それを保ち、支え、強める生き方とも

「インテグラル(総合的な)・エコロジー」は、本来の人間らしさを歪め、人間固有の善さを発揮させなくするもろもろの障害を乗り越える努力や格闘なしにはあり得ないのです。

「人間的(ヒューマン)な発展」をめざして

から、「環境保護の活動をする人々の守護聖人」とされる「アッシジの聖フランシスコ」の記念日(10月4日)までのおよそ一カ月。私たち信仰者にとって、この期間は「環境問題を自分事として受け止め直し、その解決や克服を目指す」「エコロジカルな取り組み」に祈りや学びや働きを通して連なるよう促してくれる信望・愛の恵みを確かめ合い分かち合う好機と言えます。

「エコロジカルな」と言えば即座に「環境にやさしい」「地球にやさしい」と言い換えておしまいにしてしまいがちの私たちに、『ラウダート・シ』は、それだけでは何か大事な点が抜け落ちていて、まだインテグラル(十全な)とは言えませんよ、と問いかけ、思考停止状態

など、GDPやGNPを一要素とする総合的な指標も工夫されました。

実際に「すべてのいのちを守る」ことのできる真つ当な人間社会の発展は、人間存在のすべての次元や側面を考慮した「健全な」発展でなければなりません。こうして、経済はもちろんのこと、医療、福祉、教育、法制など、あらゆる分野の発展について、その「健全さ」を問い続けることが重要になるのです。

とは言っても、経済や技術の強調は端的な説得力を持つ一方で、ともすれば私たちのものの見方や考え方を支配し、「人間的発展」と言いながらも、いつの間にか経済力や技術力にものを言わせる経済開発の話になってしまいがちです。教会は、こうした傾きに抗して、「ヒューマン(人間的な)」という視点を忘れないようにしよう、経済や

技術の進歩も大事だけれど、もっと人間存在全体を考へることが必要ですよ、と言いつつ進んできました。そのため、教会は、人間的発展という言葉の前に、さらに「パーフェクト(完全な)」とか、「オーセンティック(真正な)」とか、「トウル(真実の)」などの形容詞を付けるようになり、その一つとして使われていた「インテグラル(総合的な、十全な、全人的な)」が徐々に定着してきたように見受けられます。

神にささげるいけにえは「傷のない、まったきもの」でなければならぬ、という聖書の言葉が浮かびます。また、自分自身の生涯を神にささげる修道誓願は自分の「丸ごとすべて」を「残さずに、欠けることなく」ささげる誓いです。そう考えると、「インテグラル」という語が聖書と信仰に根差した意味深い言葉とされることにもうなずけるでしょう。

「ラウダート・シ」ゴールズ(LSGs)

-  1 地球の叫びにこたえて
-  2 貧しい人々の叫びにこたえて
-  3 エコロジカルな経済へ
-  4 持続可能なライフスタイルを取り入れて
-  5 エコロジカルな教育を
-  6 エコロジカルな霊性で
-  7 地域社会のレジリエンスとエンパワーメント

詳細は右のQRコードから「ラウダート・シ」デスクウェブサイト参照

